

令和8年度 静岡共同利用機器センター ゲノム機能解析部 利用者説明会

令和8年3月17日

グリーン科学技術研究所
遺伝子実験棟



学生車両の
進入を禁じます。

本日の予定

1. ゲノム機能解析部の利用方法変更点概要説明
(本スライド資料)
2. 予約システムに関する説明
3. 質疑応答
4. 予約システムへのアクセス

令和8年度4月より、静岡共同利用機器センター ゲノム機能解析部の利用方法が変わります

変更点 1 : 利用登録申請方法

変更点 2 : 利用可能な機器・利用料金

変更点 3 : 予約システムを利用した機器予約

令和8年度4月より、静岡共同利用機器センター ゲノム機能解析部の利用方法が変わります

変更点 1 : 利用登録申請方法

変更点 2 : 利用可能な機器・利用料金

変更点 3 : 予約システムを利用した機器予約

利用登録・機器利用申請フローチャート 令和7年度まで

利用登録申請（様式1）

機器利用申請（様式1-2）

各研究室の利用責任者

①申請



④連絡



静岡共同利用機器センターゲノム機能解析部

②承認依頼



③承認



研究協力課

利用登録・機器利用申請 様式1, 1-2 (現行)

利用登録申請 (様式1)

機器利用申請 (様式1-2)

(様式1)

静岡共同利用機器センター ゲノム機能解析部 利用登録申請書

令和 年 月 日

静岡共同利用機器センター長 殿

利用責任者 所属
職名
氏名
内線
E-mail

静岡共同利用機器センター ゲノム機能解析部利用要項に基づき下記のとおり申請します。
記

利用登録年度 令和 年度	研究課題名又は教育訓練目的 (複数の記入可) (遺伝子組換え実験を伴う利用の場合は、安全委員会で承認された課題名を記入。)					
遺伝子組換え実験を伴う利用 (※1)	<input type="checkbox"/> 伴う	<input type="checkbox"/> 伴わない	伴う場合 安全委員会の承認番号			
特殊実験室の利用希望	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	(様式2参照)			
利用する設備機器	利用者一覧 (様式1-2)に記載のとおり					
支払予定経費区分 (※2)	<input type="checkbox"/> 運営費交付金					
	<input type="checkbox"/> 科学研究費					
	<input type="checkbox"/> 委託研究費					
	<input type="checkbox"/> 共同研究費					
利用者	氏名	ふりがな	所属 (正式名)	職名 学年等 (※3)	個人番号 又は 学籍番号 (※4)	学研災付帯 賠償責任 保険の加入 (※5)
	①					<input type="checkbox"/>
	②					<input type="checkbox"/>
	③					<input type="checkbox"/>
	④					<input type="checkbox"/>
	⑤					<input type="checkbox"/>
	⑥					<input type="checkbox"/>
	⑦					<input type="checkbox"/>
	⑧					<input type="checkbox"/>
	⑨					<input type="checkbox"/>
	⑩					<input type="checkbox"/>
	⑪					<input type="checkbox"/>
⑫					<input type="checkbox"/>	

- (注1) 実際に遺伝子実験で遺伝子組換え実験を行う場合に「伴う」にチェックすること。その場合、「遺伝子組換え実験従事者認定カード」(静大様式2)を添付すること。
 (注2) 科学研究費補助金、委託研究費及び共同研究費による支払いには、内部取引による制限があるので留意すること。
 (注3) 翌年度の申請をする場合は、新学年で記入すること。
 (注4) 個人番号又は学籍番号欄には、8桁の番号を記入すること(教職員:個人番号 学生:学籍番号)。
 (注5) 利用者は、学研災付帯賠償責任保険に加入すること(□にチェックを入れる)。
 (注6) 「利用者一覧」(様式1-2)を併せて提出すること。
 (注7) 機器の搬入・搬出を伴う場合は、「静岡共同利用機器センター ゲノム機能解析部 機器搬入・搬出申請書」(様式4)を併せて提出すること。ただし、搬入機器はゲノム機能解析部の業務に支障が出る際には移動させることができるものとす。
 (注8) 申請書の内容に変更が生じた場合は直ちに再提出すること。

(様式1-2)

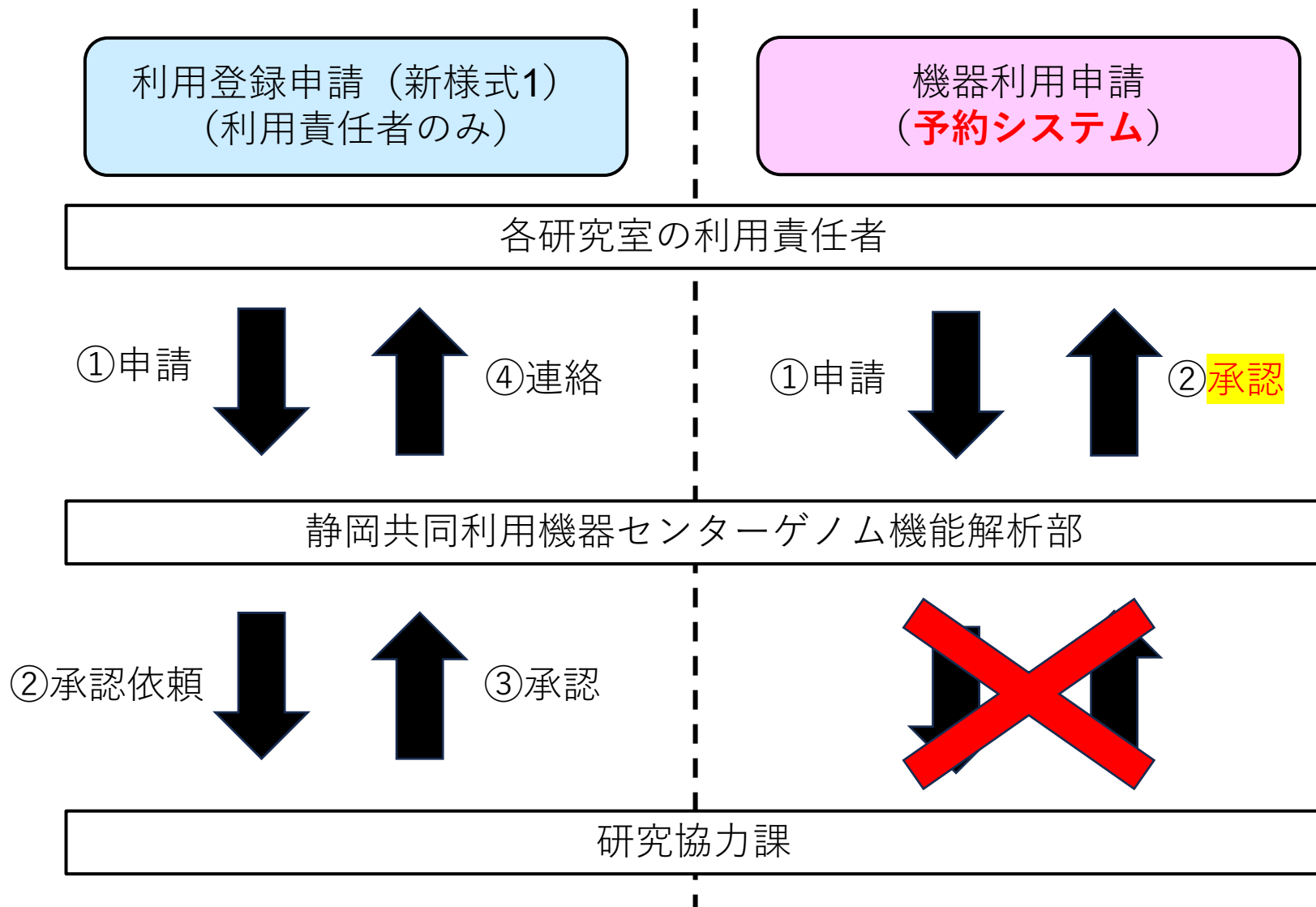
利用者一覧

①	氏名	内線	E-mail
	利用機器		
②	氏名	内線	E-mail
	利用機器		
③	氏名	内線	E-mail
	利用機器		
④	氏名	内線	E-mail
	利用機器		
⑤	氏名	内線	E-mail
	利用機器		
⑥	氏名	内線	E-mail
	利用機器		
⑦	氏名	内線	E-mail
	利用機器		
⑧	氏名	内線	E-mail
	利用機器		
⑨	氏名	内線	E-mail
	利用機器		
⑩	氏名	内線	E-mail
	利用機器		
⑪	氏名	内線	E-mail
	利用機器		
⑫	氏名	内線	E-mail
	利用機器		

(注1) 利用機器欄には、「静岡共同利用機器センター ゲノム機能解析部利用に伴う経費負担」(別紙)の機器類利用料の機器名を記入すること(複数可)。利用機器が多数の場合には番号でも可。基盤設備(純水・超純水製造装置、製氷機、分光光度計、ゲル撮影装置、遠心濃縮器、微量冷却遠心機等)を利用する際にはこれも記載すること。

(注2) ここに申請した機器類の利用料金は利用のなかった場合にも半期分を徴収する。

利用登録・機器利用申請 フローチャート 令和8年度より



- ・ 利用登録申請は**年度内で初めて使用する時のみ** (利用責任者のみ)
- ・ 利用責任者以外の利用者と機器利用申請は**予約システム**から行う

利用登録・機器利用申請 新様式 1

(様式1)

静岡共同利用機器センター ゲノム機能解析部 利用登録申請書

令和 年 月 日

静岡共同利用機器センター長 殿

利用責任者 所属
職名
氏名
内線
E-mail

静岡共同利用機器センター ゲノム機能解析部利用要項に基づき下記のとおり申請します。

記

利用登録年度 令和 年度	研究課題名又は教育訓練目的（複数の記入可） (遺伝子組換え実験を伴う利用の場合は、安全委員会で承認された課題名を記入。)		
遺伝子組換え実験を伴う利用（※注1）	<input type="checkbox"/> 伴う	<input type="checkbox"/> 伴わない	伴う場合 安全委員会の承認番号
特殊実験室の利用希望	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	(様式2参照)
利用する設備機器	予約システムに記載のとおり		
支払予定経費区分 (※注2)	<input type="checkbox"/> 運営費交付金 <input type="checkbox"/> 科学研究費 <input type="checkbox"/> 受託研究費 <input type="checkbox"/> 共同研究費 <input type="checkbox"/> 寄附金 <input type="checkbox"/> その他 ()		

- (注1) 実際に遺伝子実験棟で遺伝子組換え実験を行う場合に「伴う」にチェックすること。その場合、「遺伝子組換え実験従事者認定カード」(静大様式2)を添付すること。
- (注2) 科学研究費、受託研究費及び共同研究費による支払いには、内部取引による制限があるので留意すること。
- (注3) 学生の利用者は、学研災付帯賠償責任保険に加入すること。
- (注4) 機器の搬入・搬出を伴う場合は、「静岡共同利用機器センター ゲノム機能解析部 機器搬入・搬出申請書」(様式5)を併せて提出すること。ただし、搬入機器はゲノム機能解析部の業務に支障が出る際には移動させることができるもののみとする。
- (注5) 申請書の内容に変更が生じた場合は直ちに再提出すること。

令和8年4月1日から静岡共同利用機器センター
ゲノム機能解析部を利用される予定の方は、
新様式1に必要事項をご記入頂き
令和8年3月25日（水）17時
までにご提出ください

提出先

gene.lab@adb.shizuoka.ac.jp

令和8年度4月より, 静岡共同利用機器センター ゲノム機能解析部の利用方法が変わります

変更点 1 : 利用登録申請方法

変更点 2 : 利用可能な機器・利用料金

変更点 3 : 予約システムを利用した機器予約

利用可能な機器の変更点について

- **イメージングシステムiBright**を追加します。
ケミルミネッセンス画像解析装置や蛍光イメージアナライザーよりも簡便に同様のイメージングが可能になります。
- ルミノメーターは登録機器から外し、**発光測定プレートリーダー**を追加します。発光測定を行う場合はこちらの機器を利用してください。



イメージングシステムiBright
遺伝子実験棟3階大型機器室1



発光測定プレートリーダー
遺伝子実験棟4階大型機器室2

利用可能な機器の変更点について

- **基盤設備**を変更しました。
 - ・ 遠心濃縮機
 - ・ PCR装置（サーマルサイクラー）
 - ・ 純水・超純水製造装置
 - ・ 製氷機
 - ・ 小型冷却遠心機
 - ・ ゲル撮影装置
 - ・ UVクロスリンカー



サーマルサイクラー Mini Amp Plus
遺伝子実験棟3階大型機器室1

- 新たなサーマルサイクラー **Mini Amp Plus** を導入しました。
ぜひご活用ください。

利用可能な機器の変更点について

- 下記の機器は, ゲノム機能解析部の**登録機器**から外します。
 - ・ パルスフィールド電気泳動装置 (①)
 - ・ 細胞内イオン測定装置 (②)
 - ・ 蛍光分光光度計 (③)
 - ・ 発光測定システム (④)
 - ・ LC-MS/MS (⑤)
 - ・ 糖鎖分析用前処理装置 (⑥)



利用料金の変更点について

●利用料金のご請求について

【令和7年度以前】

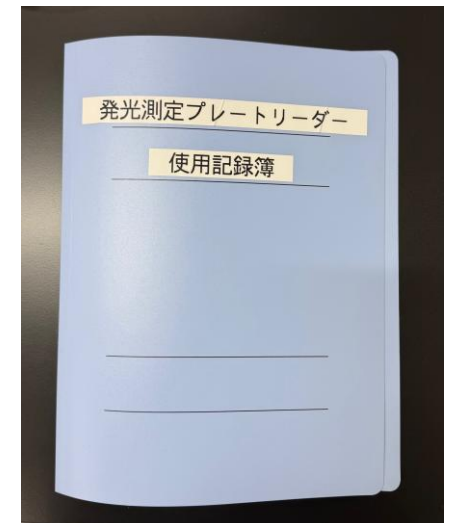
- 機器ごとに登録料を設定し、利用の有無に関わらず登録料を請求

【令和8年度以降】

- 機器ごとに1時間単位の料金を設定し、利用時間を元にして利用料を計算、請求します（一部例外の機器あり）。
つまり、機器を登録しただけでは利用料は請求しません。

例：HPLC利用料金（1人あたり）
令和7年度まで：半期1,500円
令和8年度より：1時間あたり50円

- 利用料金計算の元になるのは、各機器の近くに置いてある**利用記録簿**になります。
利用記録簿への正確な記録を、引き続きよろしく
お願いいたします。



利用料金の変更点について

番号	機器名	利用料金	請求単位
1	HPLC (日立)	50円	1時間
2	超遠心機	100円	1時間
3	高速冷却遠心機	200円	1時間
4	イメージングシステムiBright	500円	1時間
5	ケミルミネッセンス画像解析装置	200円	1時間
6	蛍光イメージアナライザー	400円	1時間
7	発光測定プレートリーダー	200円	1時間
8	蛍光顕微鏡 (正立・実体)	50円	1時間
9	パーティクルガン	400円	1ショット
10	エレクトロポレーション	200円	1回
11	CO2インキュベーター	200円	1日
12	共焦点走査型レーザー顕微鏡 (Carl Zeiss)	100円	1時間
13	TOF-MS	通常測定：1,000円 MSイメージング：2,000円	1時間
14	次世代シーケンサー	0円	半期
15	次世代シーケンサー解析サーバー	5,000円	半期
16	配列解析ソフトウェアGeneious	3,000円	半期
17	蛍光画像解析システム	500円	1時間
18	蛍光マイクロプレートリーダー	300円	1時間
19	DNAマイクロアレイ	500円	1時間
20	バイオアナライザ	500円	1時間

利用料金の変更点について

番号	機器名	利用料金	請求単位
21	植物インキュベーター	0円	半期
22	リアルタイムPCR (LightCycler 480)	200円	1時間
23	フローサイトメーター	600円	1時間
24	超低温フリーザー	4,000円	半期
25	基盤設備	1,000円	半期

●利用料金の詳細については、別紙を参照してください。

各様式・別紙のダウンロードサイトについて

静岡大学 静岡共同利用機器センター ゲノム機能解析部

Functional Genomics Section, Shizuoka Instrumental Analysis Center

TEL. 054-238-4926
〒422-8529 静岡県静岡市駿河区大谷836

- トップページ
- 沿革・目的
- 活動状況
- 利用要項
- 利用申請**
- スタッフ

利用申請

■ 利用申請方法

ゲノム機能解析部を利用するためには次の書類を提出していただく必要があります。利用規則、利用要項および下記の注意事項をお読みの上、必要な書類を遺伝子実験棟管理室(gene.lab★adb.shizuoka.ac.jp)までメールで提出して下さい。(注: 迷惑メール対策のため、アットマークを★に変えています。)申請は随時受け付けています。

【利用申請書類一式】
令和5年4月1日より適用

- ・ [静岡共同利用機器センター ゲノム機能解析部 利用登録申請書・利用者一覧 \(様式1,1-2\)](#)
- ・ [静岡共同利用機器センター ゲノム機能解析部 特殊実験室利用申請書 \(様式2\)](#)
- ・ [静岡共同利用機器センター ゲノム機能解析部 実験室利用申請書 \(様式3\)](#)
- ・ [静岡共同利用機器センター ゲノム機能解析部 機器搬入・搬出申請書 \(様式4\)](#)
- ・ [静岡共同利用機器センター ゲノム機能解析部利用に伴う経費負担 \(別紙\)](#)

【注意事項】

- ・ 各書類は上記の「利用申請書類一式」のファイル名をクリックして頂くとExcelまたはWordファイルがダウンロード出来ますのでそちらをご利用下さい。また、遺伝子実験棟までご連絡頂ければ、メールでお送り致します。
- ・ 印鑑は不要になりましたのでメール申請して頂けます。紙の節約と手続きの簡略化のためにメール申請をお願い致します。



<https://www.shizuoka.ac.jp/idenshi/riyoushinsei.html>

令和8年度4月より, 静岡共同利用機器センター ゲノム機能解析部の利用方法が変わります

変更点 1 : 利用登録申請方法

変更点 2 : 利用可能な機器・利用料金

変更点 3 : 予約システムを利用した機器予約

予約システムについて

- 予約システムを使用して行えること。
 - ・ 予約が可能な**分析機器の予約**
 - ・ 予約の確認
 - ・ **研究室メンバーの登録・追加・登録内容更新**
 - ・ 研究業績の報告



- 詳細は「予約システムの使い方 静岡共同利用機器センター ゲノム機能解析部」を参照。
- 予約システムの使用方法について、不明な点などがあれば下記メールアドレスに連絡してください。

gene.lab@adb.shizuoka.ac.jp

予約システムについて

予約システムサイトURL

<https://hccia.eng.shizuoka.ac.jp/sharing/index.php?l=JP>

静岡大学 浜松共同利用機器センター
Language ▼ TEL. 053-478-1756
〒432-8561 静岡県浜松市中央区城北3-5-1

Hamamatsu Instrumental Analysis Center, Shizuoka University

Top 概要 スタッフ お知らせ 講習会 利用 (学内) 利用 (学外) 機器 問い合わせ

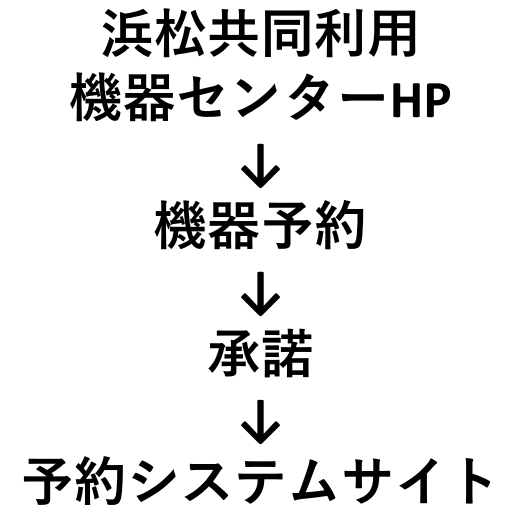
NEWS

2026/2/6 **NEW** 当センターの設備を利用した成果を基に、研究報告を行う場合の謝辞記載に関するガイドラインを設けました。詳細はトップページ下部設置の「謝辞に関するガイドライン」をご確認ください。

2025/12/17 冬季休業のお知らせ
2025年12月25日(木)17時から2026年1月5日(月)9時まで、センターは冬季休業のためご利用いただけません。

2025/11/27 **NEW** 測定機器のデータ取り出し方法について
センターの測定機器は現在、ウイルス対策としてCD-Rによるデータ取り出しをお願いしておりますが、今後、データ取り出し方法をCD-RからUSBに

機器紹介 Instruments
機器予約 Booking
分析相談室 Consulting



予約システムについて

静岡大学 静岡共同利用機器センター ゲノム機能解析部

Functional Genomics Section, Shizuoka Instrumental Analysis Center

TEL. 054-
422-8529 静岡県静岡



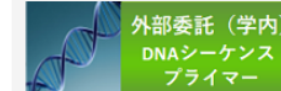
■ トップページ ■ 沿革・目的 ■ 活動状況 ■ 利用要項 ■ 利用申請 ■ スタッフ

概況

ゲノム機能解析部には、ゲノム機能解析の中核となる次世代シーケンサー、液体クロマトグラフ質量分析装置 (LC-MS/MS)、飛行時間型質量分析計 (TOF-MS)、DNAマイクロアレイ、蛍光画像解析システム等、高度な最先端機器が備えられており、年間の利用登録者は大学院農学研究科、理学研究科などから170人に及びます。特にLC-MS/MS、TOF-MSの利用回数はそれぞれ131件、123件で、この2年間で2.6倍、4倍へと急速に増加しています。次世代シーケンサーの解析回数も安定して100件を超えており、ある種のバクテリア、菌類のドラフトゲノムを解読するなど、最先端のゲノム研究を推進しています。加えて、DNAシーケンサーによる受託解析は24年度には2560件にのぼり、2年間で4倍にも急増しました。今後も、ゲノム機能解析部は学内のゲノム研究への支援に積極的に応えていきたいと考えています。また、地域の中高生や中高の教員に対して遺伝子操作講習会を開催しているほか、大学院生を対象にして、最先端機器を使った高度な研究方法の実習講義を実施しています。

TOPICS

- 令和7年8月5日(火)、6日(水)に、2025年度公開講座『ゲノム解析の最前線〜ようこそ！〜 Welcome to the frontiers in genome analysis〜』を開催いたしました。詳細は[こちら](#)をご覧ください。(2025.11.10更新)



<https://www.shizuoka.ac.jp/idenshi/>

ゲノム機能解析部のご利用にあたり
ご不明な点があれば、下記メールアドレスまで
ご連絡・ご相談ください

gene.lab@adb.shizuoka.ac.jp